「世界の原子力発電所蒸気発生器（SG）市場 2028年の世界市場：種類別（貫流式蒸気発生器（OTSG）、循環式蒸気発生器）、用途別（原子炉）」調査レポート（市場規模・動向・予測）を取り扱い開始しました

2022年7月7日
株式会社マーケットリサーチセンター

株式会社マーケットリサーチセンター（本社：東京都港区、世界の市場調査資料販売）では、「世界の原子力発電所蒸気発生器（SG）市場 2028年の世界市場」調査資料の販売を2022年7月7日 に開始いたしました。原子力発電所蒸気発生器（SG）の市場規模、動向、予測、関連企業の情報などが盛り込まれています。

■レポートの種類：グローバル市場調査レポート
■レポートのタイトル：世界の原子力発電所蒸気発生器（SG）市場 2028年
■英文タイトル：Global Nuclear Steam Generator (SG) Market Insights and Forecast to 2028
■発刊日：2022年6月20日
■出版社：QYResearch（QYリサーチ）
■レポート形態：PDF（Eメールによる納品）

■主な掲載内容
新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、世界の原子力発電所蒸気発生器（SG）の市場規模は2022年にUS$xxxと推定され、調査期間中のCAGRはxxx％で、2028年までに再調整された規模はUS$xxxになると予測されています。この医療危機による経済変化を十分に考慮すると、2021年に原子力発電所蒸気発生器（SG）の世界市場のxxx％を占める「貫流式蒸気発生器（OTSG）」タイプは、2028年までにUS$xxxの規模になり、パンデミック後の修正xxx％CAGRで成長すると予測されています。一方、「原子炉」セグメントは、この予測期間を通じてxxx％のCAGRに変更されます。

中国の原子力発電所蒸気発生器（SG）の市場規模は2021年にUS$xxxと分析されており、米国とヨーロッパの原子力発電所蒸気発生器（SG）市場規模はそれぞれUS$xxxとUS$xxxです。米国の割合は2021年にxxx％であり、中国とヨーロッパはそれぞれxxx％とxxx％です。中国の割合は2028年にxxx％に達し、対象期間を通じてxxx％のCAGRを記録すると予測されています。日本、韓国、東南アジアはアジアで注目市場であり、今後6年間のCAGRはそれぞれxxx％、xxx％、xxx％になる見通しです。ヨーロッパの原子力発電所蒸気発生器（SG）市場については、ドイツは2028年までにUS$xxxに達すると予測されており、予測期間中のCAGRはxxx％になる見通しです。

原子力発電所蒸気発生器（SG）のグローバル主要メーカーには、Orano、Hitachi-GE Nuclear Energy、Westinghouse Electric、Atomic Energy of Canada、Bharat Heavy Electricals、KEPCO、Mitsubishi Heavy Industries、BWX Technologies、Rolls-Royce、Duke Energy、GE Power、China First Heavy Industries、Harbin Electric、Shanghai Electric、Zhangjiagang Future Boilerなどがあります。2021年、世界のトップ5プレイヤーは売上ベースで約xxx％の市場シェアを占めています。

原子力発電所蒸気発生器（SG）市場は、種類と用途によって区分されます。世界の原子力発電所蒸気発生器（SG）市場のプレーヤー、利害関係者、およびその他の参加者は、当レポートを有益なリソースとして使用することで優位に立つことができます。セグメント分析は、2017年～2028年期間のタイプ別および用途別の販売量、売上、予測に焦点を当てています。

【種類別セグメント】
貫流式蒸気発生器（OTSG）、循環式蒸気発生器

【用途別セグメント】
原子炉、原子力発電所、その他

【掲載地域】
北米：アメリカ、カナダ
ヨーロッパ：ドイツ、フランス、イギリス、イタリア、ロシア
アジア太平洋：日本、中国、韓国、インド、オーストラリア、台湾、インドネシア、タイ、マレーシア
中南米：メキシコ、ブラジル、アルゼンチン
中東・アフリカ：トルコ、サウジアラビア、UAE

【目次（一部）】

・調査の範囲
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）製品概要
- 種類別市場（貫流式蒸気発生器（OTSG）、循環式蒸気発生器）
- 用途別市場（原子炉、原子力発電所、その他）
- 調査の目的
・エグゼクティブサマリー
- 世界の原子力発電所蒸気発生器（SG）販売量予測2017-2028
- 世界の原子力発電所蒸気発生器（SG）売上予測2017-2028
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の地域別販売量
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の地域別売上
- 北米市場

- ヨーロッパ市場
- アジア太平洋市場
- 中南米市場
- 中東・アフリカ市場
・メーカーの競争状況
- 主要メーカー別原子力発電所蒸気発生器（SG）販売量
- 主要メーカー別原子力発電所蒸気発生器（SG）売上
- 主要メーカー別原子力発電所蒸気発生器（SG）価格
- 競争状況の分析
- 企業M&A動向
・種類別市場規模（貫流式蒸気発生器（OTSG）、循環式蒸気発生器）
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の種類別販売量
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の種類別売上
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の種類別価格
・用途別市場規模（原子炉、原子力発電所、その他）
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の用途別販売量
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の用途別売上
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の用途別価格
・北米市場
- 北米の原子力発電所蒸気発生器（SG）市場規模（種類別、用途別）
- 主要国別の原子力発電所蒸気発生器（SG）市場規模（アメリカ、カナダ）
・ヨーロッパ市場
- ヨーロッパの原子力発電所蒸気発生器（SG）市場規模（種類別、用途別）
-
主要国別の原子力発電所蒸気発生器（SG）市場規模（ドイツ、フランス、イギリス、イタリア、ロシア）
・アジア太平洋市場
- アジア太平洋の原子力発電所蒸気発生器（SG）市場規模（種類別、用途別）
-
主要国別の原子力発電所蒸気発生器（SG）市場規模（日本、中国、韓国、インド、オーストラリア、台湾、インドネシア、タイ、マレーシア）
・中南米市場
- 中南米の原子力発電所蒸気発生器（SG）市場規模（種類別、用途別）
- 主要国別の原子力発電所蒸気発生器（SG）市場規模（メキシコ、ブラジル、アルゼンチン）
・中東・アフリカ市場
- 中東・アフリカの原子力発電所蒸気発生器（SG）市場規模（種類別、用途別）
- 主要国別の原子力発電所蒸気発生器（SG）市場規模（トルコ、サウジアラビア）
・企業情報
Orano、Hitachi-GE Nuclear Energy、Westinghouse Electric、Atomic Energy of Canada、Bharat Heavy Electricals、KEPCO、Mitsubishi Heavy Industries、BWX Technologies、Rolls-Royce、Duke Energy、GE Power、China First Heavy Industries、Harbin Electric、Shanghai Electric、Zhangjiagang Future Boiler
・産業チェーン及び販売チャネル分析
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の産業チェーン分析
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の原材料
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の生産プロセス
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の販売及びマーケティング
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の主要顧客

・マーケットドライバー、機会、課題、リスク要因分析
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の産業動向
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）のマーケットドライバー
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の課題
- 原子力発電所蒸気発生器（SG）の阻害要因
・主な調査結果

■レポートの詳細内容・お申込みはこちら
https://c3.marketresearch.jp/qy2203b08967-global-nuclear-steam-generatorsg-market/

■調査会社QYResearch社（QYリサーチ）について
https://www.marketresearch.co.jp/qyresearch/
主な事業内容：自主企画資料の販売（年間数百件以上）、受託調査サービス提供
株式会社マーケットリサーチセンターはQYResearchの日本での正規販売代理店です。

■株式会社マーケットリサーチセンターについて
https://www.marketresearch.co.jp
主な事業内容：市場調査レポート販売、市場調査サービス提供
本社住所：〒105-0004 東京都港区新橋1-18-21
TEL：03-6161-6097　FAX：03-6869-4797

■本件に関するお問い合わせ先
株式会社マーケットリサーチセンター
マーケティング担当 marketing@marketresearch.co.jp

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com